国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所

ITER 日本国内機関

ITER（イーター）機構で働こう

2025 年 3 月版

ITER機構で働こう

「ITER（イーター）」はラテン語で「道」という意味持ち、核融合エネルギーの実用化への道、地球のための国際協力への道、という願いが込められています。この道は、人類史上、誰も成し得ていない、持続可能なエネルギー源の獲得に向けた国境の壁を越えた知的チャレンジの道です。

ITER 計画は、1985 年の米ソ首脳会談をきっかけとして、1988 年に日本・欧州連合（EU）・ソ連（後にロシア）・米国の 4 極で共同設計が開始されました。概念設計活動、工学設計活動を経て、2006 年に日本、EU、米国、ロシア、中国、韓国、インドの 7 極が「ITER 協定」を締結し、2007 年に国際機関「イーター国際核融合エネルギー機構（ITER 機構）」が発足しました。

ITER 機構では、平和的目的のための核融合エネルギーの科学的及び技術的な実現性可能性を証明する、という 1 つの目的に向かって、30 ヶ国以上から約 1000 名の職員が、国籍の壁を飛び越えて働いています。ITER 機構は必要な職員を ITER 計画の参加国から公募しており、参加国である日本は ITER 職員の 18％を占める権利を持っています。しかし、現在、日本人職員はわずか 50 人程度に過ぎません。

量子科学技術研究開発機構（QST）は、日本政府から国内機関の指定を受け、公募情報の案内、応募手続きの支援、応募者へのトレーニングなどを行い、一人でも多くの日本人職員が ITER 機構で活躍できるよう、政府と一丸となって取り組んでいます。

この小冊子をきっかけとして、一人でも多くの皆様が、核融合エネルギーの実現に向けて ITER 機構で活躍し、人類の未来に貢献されることを願っております。

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
ITER 日本国内機関

目　次

ITER 機構で働こう、目次 …… 1
ITER 職員の魅力 …… 2
応募から採用の流れ …… 3
応募書類作成（CV、Cover Letter） …… 5
応募書類作成の 3 つのポイント …… 7
Reference について …… 8
採用後の手続き …… 9
よくある質問 …… 10
日本人職員の声 …… 13
お問い合わせ …… 14

ITER 職員の魅力

ITER 機構の給与と手当について

CHECK 01
国際的労働環境
南フランスでの恵まれた自然環境、国際学校（3～18 才）
※国際学校については 11 ページをご覧ください。

CHECK 02
契約年数
５年まで (試用期間８ヶ月を含む) 契約更新も考慮。

CHECK 03
就労時間
週 40 時間

CHECK 04
待遇
直接雇用正職員

基本給

「グレード」+「等級」で規定されます。グレードと等級はポスト、責務、職務経歴に準じて規定されます。詳細は ITER 機構「Benefits at ITER」をご覧ください。

年俸（※純所得）　　単位：ユーロ

専門職員（P/D）

D-2	151,203
P-6/D-1	139,409
P-5	117,788
P-4	98,608
P-3	82,029
P-2	68,225
P-1	54,139

支援職員（G）

G-7	75,985
G-6	68,542
G-5	61,824
G-4	55,743
G-3	50,265
G-2	45,324
G-1	40,874

（2024 年 ）

2 種類のグレード 、Professional（専門職）の P と General（一般職） の G があり、等級は、最初の等級「1」から最大約 13 等級まであります。

※基本給の手取り額です。内部税、年金、社会福祉個人負担額が差し引かれた額になります。

各種手当

職員規定に従って毎月、該当者には以下の各手当が基本給に加算されます (2024 年 1 月時点)。

世帯手当：手取り基本給の 6%。配偶者の有無や家族の状況に基づいて支給
扶養手当：扶養する子供一人当たり年間 4,639 ユーロを支給
教育手当：全日制の初等・中等・高等教育を受ける子供一人当たりに以下を支給
初等教育…年間　2,319 ユーロ
中等教育…年間　4,639 ユーロ
高等教育…年間　11,598 ユーロ

※着任手当、赴任休暇、赴任手当については 9 ページをご覧ください。

社会保障制度

年金基金制度	年金基金は、従業員が個人の退職金を積み立て、後で一時金や終身年金を受け取ることを目的としています。2 つの通貨（ユーロ・ドル）で、投資のニーズに応じた計 4 つの年金プランが用意されています。
医療保険制度	ITER 機構が導入している保険医療プランでは、本人とその家族が加入できます。医療費の最低でも 9 割補償、入院費は全額補償、歯科、眼科の保証プランなど充実しています。
死亡保険・障害保険制	この保険プランは病気・事故による死亡、障害に備える保険制度です。

ITER 職員公募

応募から採用までの流れ

STEP01

ITER 職員公募会員登録

右の QR コードにアクセスして、必要事項をご記入ください。

※登録された情報は、JADA にて保管し、ITER 機構職員公募に関する情報提供のために使用し、これら以外の目的に用いることはありません。

STEP02

空席発生・公募

職員の退職、転任、あるいはポストの新設によってポストに空席が生じた場合に公募されます。

公募会員の方には、最新公募ポスト案内を最速でお届けします！

STEP03

応募書類の作成

応募書類として、「CV」「Cover Letter」が必要となります。

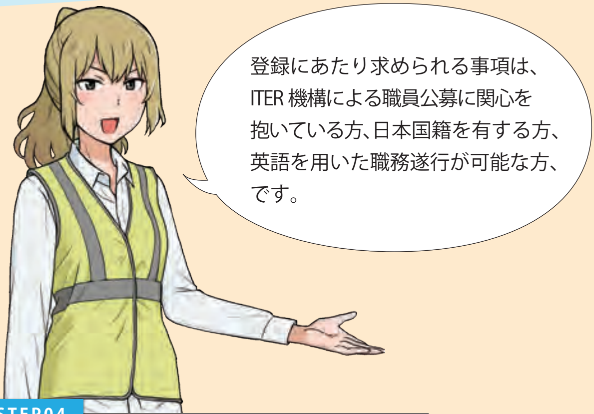
詳細は P5 ～ P8 をご参照ください。

ITER 職員公募 登録制度って？

ITER 日本国内機関 (JADA) では、ITER 職員公募に関心をお持ちの方を対象に、登録制度をご用意しています。登録いただいた方には、以下の情報・サービスを提供いたします。

- **最新の公募ポスト**
- **面接試験の模擬ビデオ**
- **応募書類の英文添削（応募予定の方）**
- **面接の英語トレーニング（書類審査に合格した方）**
- **JADA 主催の ITER 職員公募説明会の開催案内**
- **ITER NEWSLINE、JADA のニューストピックス**
- **その他 ITER 職員応募に役立つ情報**

他の参加極の国内機関または ITER 機構では同じサービスを受けることができません。なお、登録料は一切かかりません。登録解除は、メールまたは電話でご連絡をお願いします。



STEP04

応募書類の添削 / 添付書類の準備

公募会員の方には、応募書類（CV, Cover Letter）の添削を支援させていただきます。

※応募の際に必須な添付書類
（事前準備いただく書類）：
①最終学歴の卒業証明書の写し（英文）
②パスポートの写し

ITER 職員公募 プレエントリーページ

なぜ ITER 職員に挑むのか？

ITER 職員のミッション・やりがい、現日本人職員の声、待遇、生活情報まで、このページを読めば ITER 職員としての未来が描けます。

職員を目指すための
「会員登録」も
こちらからどうぞ！

STEP05 オンライン応募

実際の応募は ITER 機構の Web ページ「Working at ITER」から直接行っていただきます。

Working at ITER　　オンライン応募の概要

書類選考

STEP06 面接トレーニング

書類選考通過された方は、面接トレーニングの支援を行います。

Job Description に基き想定される Q&A をご準備いただき、国内機関窓口まで

STEP07 面　接

ITER 機構より書類選考を通過した方に面接試験の案内があります。面接試験により採用の可否が決められます。

試験について　　試験に出る質問　　試験の心構え

約 1 ヶ月後

STEP08 採　用

採用が決まったら、フランス現地での生活の準備を始めます。

採用から着任までの期間は約 2-4 ヶ月位です。

ITER 職員公募 応募書類作成

Cover Letter の書き方

記載内容　Cover Letter 本文は、以下の内容を含めて記述してください。

1. **希望するポジション、応募経緯**
2. **そのポジションに対して、自分がいかに適性を持っているのか**
   (募集要項にある Main Duties や Technical Competencies などの項目に対して、一致する自身の経験を述べる。実績や成功例を挙げる際は、※STAR 形式でわかりやすいように書く)
3. **志望動機**(応募へのモチベーション←必須項目)
   書類選考段階での合否判定について人事が悩む場合、志望動機の内容によって判断が左右されることがありますので、しっかり記載しましょう。
4. **選考に対する感謝の意、面接の依頼**

※STAR 形式…※Situation(状況)、Task(課題)、Action(行動)、Result(結果)

注意事項等

1. フォントは Arial, Cambria, Calibri, Verdana, Times New Roman 等のシンプルなもの
2. 本文のフォントサイズは 10.5 ～ 12pt
3. 簡潔かつ明確に記述し、あいまいな表現をしない
4. 応募するポストに求められている技能・資質をキーワードとして含ませ、自分が応募ポストに適していることをアピールする
5. 書類の見やすさ、スペルミスなども注意
6. オンライン応募の際は PDF にして添付
7. 複数ポストへの同時応募の場合、それぞれの公募ごとに Cover Letter を作成してください。
   特に定められたフォーマットはありません。

CV (Curriculum Vitae) の書き方

CV には決まったフォーマットはありませんが、日本でいう履歴書よりも職務経歴書に近く、応募者の保有している技術や過去の職業での経験・実績についてのアピールが多く盛り込まれます。文章量は一般的には A 4 判 2 枚までにまとめるのが良いとされますが、職歴の多い人はこの限りではありません。枚数が多くなる場合でも、重要な部分を最初のページに Objective

記載項目　決まりはありませんが、以下に記載する項目を基準として記載下さい。

1. **Personal Details**
   名前、生年月日、国籍、性別、連絡先などの個人情報
2. **Job Objective**
   志望ポジション、志望理由
   ◇ 自分がそのポジションに就くことがなぜ有益なのか、CV の要点を簡潔にまとめて説明
   (例 :○○での○年の経験と○○に関する技術とを ITER で活用するため、等)
3. **Core Competencies または Professional Summary**
   「Core Competencies」の場合、箇条書きで最もアピールポイントとなる能力・知識・実績を並べる。
   「Professional Summary」の場合、文章形式で 3 人称の視点から書く。

学歴→職歴の順番で、間に成功例を盛り込むと良い。但し、あくまでも"Summary"なので、応募するポジションに関連する最もアピールできる経験を選んで簡潔にまとめるようにしてください。

4 Work Experience

最新の職歴から始めて、最初の職歴までを記載

◇ 欧州では、多くの日本企業に対する認知度が低いと思われます。所属していた各会社の概要を 1 行程度で記載すると親切です。

◇ 応募者自身のことを書いているのはわかっているので、"Ｉ"は省略し動詞から始める

◇ アクションワードで書き始める
（develop, manage, plan, design, organize などのポジティブで力強い言葉）

◇ 募集ポストに求められるスキルに結びつく経験を提示

◇ 実績・業績は可能なら数値で提示
（業績を金額で表す場合、円とユーロ併記、もしくはユーロに換算）

◇ 問題解決した経験などは積極的にアピール

◇ 特にアピールすることがない様に思える職歴でも"worked in a team"、"provided quality service"などと、ポジティブに表現

5 Education

大学以降の学歴を、職歴と同様に最新のものから順に記載

◇ 専門学校等を卒業している場合はそちらを

◇ 学科や学部ではなく取得した学位を

◇ 学院卒の場合、卒業論文について

6 Skills

Computer skills, Communication skills など、応募職に求められるスキルを積極的にアピール

◇ 実際にそのスキルを使った経験なども簡潔に記載

7 Languages

母国語（日本語）、英語（レベル、TOEIC スコア）

◇ 上記以外の言語について、欧州で使用されるガイドライン CEFR(Common European Framework of Reference for Languages) の習得レベルでの表記するのもおすすめです。Wikipedia 記事を参照してください。

◇ 実際に英語のスキルを活かした経験（国際経験も含む）

8 Certifications または Qualifications

応募職に求められるスキルに関連する資格等

9 Publications

応募職の分野に関連した論文・ペーパー等の著述

10 Awards

応募職に関連した分野での受賞歴（賞金額なども記載）

11 Additional Information

その他の情報

◇ 上記の Skill や Certification 等、応募職のアピールに相当しない情報をまとめる。

◇ Hobbies（趣味）の記載は不要

注意事項等

1. 全般にわたって簡潔・明瞭で具体的な記述を意識する
2. 希望するポジションの募集要項に沿って求められているスキル、知識、能力について一致するものをしっかりアピールする
3. 見やすい配置・デザインに留意
4. スペルミス、文法ミスは入念にチェック
5. 略語や記号、括弧書きは使用しない（使用する場合は、最初に説明文を入れる）
6. 転職・退職の理由は書かない
7. オンライン応募の際は PDF にして添付

ITER 職員公募 応募書類作成

応募書類作成の『３つのポイント』

ITER 職員公募では面接のチャンスは一度きり。書類選考に残ることが大変重要で、
書類の出来不出来で採用の半分が決まると言っても過言ではありません。
ぜひ、以下の 3 つのポイントを応募書類作成の際の参考にしてください。

point 01 Job Details に直接応える形で CV やレターを書く

まずは、ITER 機構の求人情報に掲載されている Job Details をよく読んで、そこに書いてある要求項目に直接答える形で書いてください。

「このポジションでコレをやってほしい」という Job Details の記述に対し、そのポジションに近い仕事を、いつ、どこで、どのように行ってきたか（困難を解決し成功に導いたエピソードを含んで）をアピールしてください。あなたを採用することで、現在 ITER が抱える課題を簡単に解決してくれるというイメージを想像させる必要があります。

※残念ながら多くの方の CV は、学歴・職歴等の箇条書きでインパクトがありません。日本の大学の偏差値の高低に関わらず、学歴・職歴だけではアピールにならない可能性が大です。

※CV… Curriculum Vitae

point 02 Job Detail のキーワードを CV に散りばめる

各ポジションの募集で 50 名以上の応募があるので、全ての CV を読むことは ITER 機構職員にとって大きな負担です。そこで、一部の審査員は Job Detail からキーワードを探し、検索してスクリーニングをするという話があります。

すなわち **ITER 機構が重要と考える仕事のキーワードを見つけることが得策**です。Job Detail をよく読んで、キーワードを数個ピックアップしてください。そのキーワードに応える仕事の知識、経験、問題解決、プロジェクトでのリーダーシップなどを書いてください。

point 03 Cover Letter でも具体的な成果をアピール

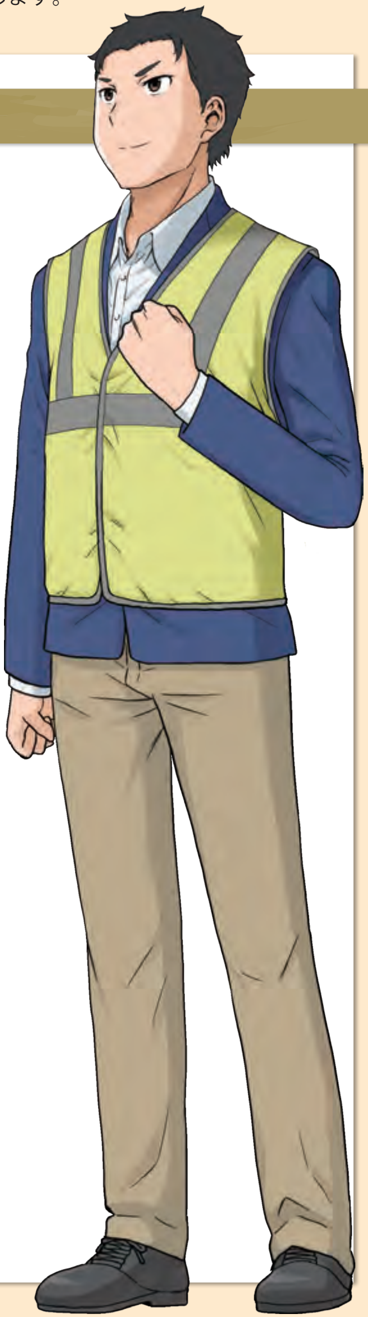
Cover Letter は ITER 機構長（DG：Director General）に宛てた「手紙」として準備するのが良いと思います。

何をどんなフォーマットで書いても構いません。上記の**キーワードに絡めて、CV の主要なアピールポイントについて、ご自身のこれまでの経験を一連のストーリーとして書いて頂き、如何に自分が応募ポジションにふさわしいかを主張する**のが良いです。

Reference について

ITER 機構の公募応募フォームの入力を進めていくと、Reference という項目が出てきます。
Reference とは？という質問が多いので、ここで簡単にご説明します。

Reference は、アピールすべきポイントの一つ



Reference とは、
応募者を客観的に評価できる人 のことです。

必要に応じて、ITER 機構の人事担当者または採用部署の上長から Reference に対して、応募した人物の業績、スキル、仕事ぶり、人柄などに関する問い合わせの電話があります（全てのポジションで必要になるわけではありません）。
ITER 機構から連絡がある場合には英語となるので、英語の話せる方を選ぶ必要があります。

Reference になっていただく方へは、事前に ITER 機構から連絡が行く旨を説明しておくと良いです。過去の例では、面接試験後に ITER 機構から Reference へ電話連絡がありました。

Reference の対象の具体例としては、会社組織では現職または前職の上司が相当し、学業、研究分野では所属研究室の教授が相当します。応募者を良く知る人で比較的に社会的地位が高く、ITER 機構の審査員が『この人なら信頼できる』と容易に思ってくれる人を選ぶのが良いでしょう。

依頼が難しい場合もあるかと思います。しかしながら、
Reference は入力必須項目ですので、応募時には最低でも
一人は記載してください。

※応募後から選定プロセスの途中までに、不足している
Reference を準備する必要があります（3 名）。
最終的に 3 名の情報提供をできなかった場合は、評価に悪影響を及ぼす可能性があります。

日本では馴染みがありませんが、ITER への転職活動では影響力のあるアピールポイントの一つです。

採用後の手続き

ご用意いただくもの

採用が決まった方は、ITER 機構と雇用契約を締結します。
渡仏にはフランスのビザが必要になるため、東京のフランス大使館で申請することになります。
ビザの申請には、ITER 機構から発行される口上書 (Note Verbale) と、他の必要な書類 (長期ビザ申請書、パスポート、写真など) を準備して申請します。ビザは約 2 週間で発行されます。

フランスの専門機関 Agence ITER France の ウェルカムオフィスからの支援

サン・ポール・レ・デュランスで住む住宅の斡旋や、子女の現地校への編入手続き、滞在許可証の取得、その他現地における生活面での様々な支援はフランス原子力・代替エネルギー庁 (CEA) が設立した専門機関 Agence ITER France のウェルカムオフィスが行います。

量研機構からの支援

応募書類の取り纏めや、応募者の面接・採用に関する連絡を行うほか、
赴任前後の各種手続きに関する情報提供などの支援を行います。

赴任までの支援について

マノスクにある PACA 国際学校に編入するまでの支援業務の他、採用者の居住地が任務地から 100 キロメートル以上離れている場合には以下が支給されます。

着任手当

着任時、赴任職員は、以前の任務地から ITER 機構の所在地までの本人及び同居する家族の交通費が支給されます（離任時も同様）。

赴任休暇 と 転居手当

2 日間の赴任休暇が支給されるほか、赴任手当として最高 2 ヶ月分の手取り基本給が支給されます（離任時も同様）。

赴任後の支援について

フランスの専門機関 Agence ITER France からの支援

Agence ITER France が、ニーズに合わせて、フランスでの生活一般へのサービスと支援を提供します。
生活に直結した事務手続きへの支援
税関申告の手続き、ビザ取得のための手続き、滞在許可証の発行手続き等
一時的／恒久的住居探し
水道、電気、インターネット、電話などのインフラ契約手続き
フランス語クラスの受講手続き
フランスの社会・文化に親しむ活動

リエゾンオフィスの紹介

QST からの支援

QST の ITER 現地支援係による日本人職員の支援を行っております。
右の QR コードより「リエゾンオフィスの紹介」をご覧ください。

現地の様子がわかる
スタッフブログ

ITER職員公募
よくある質問

応募について

Q なぜ、QST が公募窓口を政府から依頼されているのですか？

QST は、文部科学省より、ITER プロジェクトにおける我が国の国内機関に指定されています。したがって、QST は、国の要請を受け、日本における公募の窓口として、ITER 機構による職員公募の事務手続きを支援しています。

Q フランス語ができることは必須条件でしょうか？

ITER 機構の公用語は英語です。フランス語は必須ではありません。ただし、職種によっては、フランス政府当局や地元との折衝が必要となりますので、フランス語が必須条件となるポジションもあります。その場合は、公募時の Job Description にその旨の記載があります。
ITER 機構の職員や家族は、現地で無料のフランス語のレッスンプログラムを受講することができます。

Q 面接はどのように行われるのですか？

面接は、Microsoft Teams を用いた Web 面接です。通常 4-5 人のインタビューアー（審査委員）が面接を行います。

Q 応募してから採用が決まるまでの期間はどれくらいでしょうか？
また、採用が決まってから着任までの期間はどれくらいでしょうか？

応募書類の締め切り後、合格者には、約 2 ヶ月後に採用の通知が届きます。その内訳は、応募書類の合格から面接の通知までが約 1 ヶ月、面接後に採用の通知までが約 1 ヶ月です。また、採用が決まってから着任までの期間は応募者の個人的都合により変動しますが、おおむね 2 ～ 4 ヶ月というのが通常のスケジュールです。

Q 職務経験に関して、募集されているポジションと全く同一の職務経験が求められますか？

職務経験については、募集ポジション毎に Job Detail に記載されていますので、それぞれ要求される条件をみたす必要があります。一般的に、募集されているポジションと同じ分野等での経験が求められます。自身の経歴に照らし合わせて、関連するポジション、可能性のありそうなポジションに積極的に応募してください。

Q 国際プロジェクトの管理や国際調達の経験があるのですが、核融合関連の経験がありません。
応募しても大丈夫でしょうか？

ITER 機構の場合は、ほとんどが物納調達 (In-kind Procurement) になりますので、各参加極が調達する機器の品質管理が重要な仕事になります。これらの知識と経験のある方はぜひ ITER 機構へ参加していただきたいです。異なる国々とのプロジェクトにどのように関わったかなどの経験も重要視されます。原子力に関する知識があれば“売り”にはなりますが、必須ではありません。

生活について

ITER 現地の
生活情報

エクス・アン・プロヴァンス
観光 / 生活マップ

マノスク
観光 / 生活マップ

Q どこに住むのですか？

ITER 機構に赴任する人は、ほとんどエクス・アン・プロヴァンス (エクス) あるいはマノスク周辺に住んでいます。エクスは人口 13 万人程度で、15 世紀に大学が創設されたという歴史のある町で、印象派の画家セザンヌが生まれ、生涯を通して活動した場所としても知られています。マノスクは人口 3 万人程度の比較的小さな町ですが、噴水やカフェのテラスで飾られた魅力的な広場やロマネスク様式の教会があり趣のある街です。(上記 Web ページでご紹介しています。)

Q ITER 機構に寮やアパートはありますか？

ITER 機構には、寮やアパートはありません。自己負担でアパートなどを借りることになります。ITER サイト内の支援組織 Agence ITER France のウェルカムオフィスが住宅探しを手伝ってくれます。(上記 Web ページ「ITER 現地の生活情報」でホテル・アパートホテル情報を掲載しています。)

Q 子供の学校教育はどうなるのでしょうか？

マノスク PACA 国際学校は、ITER 職員の子女のために 2007 年に設立された公立校で、ITER 職員の子女に対しては、優先的に入学が認められております。
幼稚園から高校 (3 歳から 18 歳) までの教育を提供しています。中国語、英語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語の 6 言語セクションがあります。
フランスの教育制度に基づく公立学校なので、授業料は無料です。

幼稚園・小等部

各言語セクションでは、フランス語と各セクションの言語による授業がほぼ半々の割合で実施されています (3 歳児はフランス語のみ)。

中・高等部

以下の言語セクションの選択が可能です。

- **各言語セクション** (基本的にフランス語授業、仏国カリキュラム)

一部 (日本語セクションの場合、日本文学と地理・歴史) の授業が各言語 (日本語セクションの場合は日本語) で行われます。(日本語の割合は総授業時間数のうち 約 25%)
ただし、仏国の教科書を用いて、仏国カリキュラム (特に地理・歴史) を日本語で教えています。

- **欧州セクション** (基本的に英語授業 (80%)、欧州カリキュラム)

英語で授業が行われるため、入学時に英語の試験 (面接含む) があります。
最終学年卒業時に、欧州バカロレアの取得を目指しています。

待遇について

Q ITER 機構では、どのような勤務時間でしょうか？

週 40 時間勤務が原則です。8:30-17:30(11:30-14:00 のうち 1 時間をお昼休憩) の時間帯で勤務される方が多いです。週 40 時間という勤務時間をベースに、比較的柔軟な働き方が可能な場合も多く、お子様の送り迎えを考慮したり、その時の予定によって早く来て早く帰ることで調整している職員もいます。残業の文化はあまり無く、多くの職員は与えられた時間内で職務を完了させることに努めているようです。

Q ITER 職員に昇級制度はありますか？

着任後、契約期間内のアップグレードはありません。ただしーグレードの中に Step という日本での”等級”のようなものがあり、場合によっては Step が上がる昇級制度はあります。契約更新時においては、ITER 側との面談においてご本人の業績・能力により、アップグレードの可能性があります。

Q 着任、離任時に引っ越しの費用の手当はありますか？

着任、離任時ともに手当があります。居住地から 100km 以上離れている場合、引っ越しにかかる本人及び家族分の交通費、荷物の輸送費が ITER 機構の規定内の金額が払い戻しされます。また、2 日間の転居特別有休、着任 (離任) 手当として最大 2 ヶ月分の手取り基本給が支給されます。

Q ITER 職員になると、日本とフランスの所得税と住民税の支払いはどうなりますか？

日本については居住から外れますので税金は掛かりません。フランスでの課税について、ITER 職員の給与収入分の所得税は免税となります。ただし、ITER 職員の給与以外の収入（不動産や株取引等）は課税対象となり、確定申告を通して納税します。住民税は 2023 年 1 月より廃止されています。ただし別荘等を所有している場合は住民税支払い義務ありの例外もあるようです。

Q 有給休暇はどの程度与えられますか？

有給休暇は 1 ヶ月あたり 2 日間、年間 24 日間与えられます。また、アジア圏の職員は加えて帰国休暇が 6 日間付与されます。休暇を取得する時期はライフスタイル、業務内容などによって様々ですが、夏季やクリスマスの時期に長めに取る方が多いようです。

給与や待遇について教えてください。

「ITER 職員公募プレエントリー」ページでは、年収シミュレーションができます。ぜひお試しください。

ITER 職員公募
プレエントリー

よくある質問 / Webページ

応募、待遇、生活、採用後の手続きは

ITER 機構の職員公募
よくある質問（FAQ）

ITER機構FAQを翻訳しました！

ITER についてよくある質問
（ITER 機構 FAQ の翻訳）

ITER計画説明会で寄せられた質問は

ITER 計画説明会
Q&A 集

ITER機構で活躍する日本人職員の声

ITER 職員 / 合格者
インタビュー

自助努力で道を切り開く

以前の職歴
三菱重工業株式会社、
原子力部門

現在のポジション
Magnet Assembly
Field Engineer

所属部署
Construction Domain,
Sector Modules Delivery
& Assembly Division

澤 直樹

ITER で働く醍醐味について教えてください。

国際社会では複雑な関係にある国の人たちと共通の目的・目標を持って１つのプロジェクトに取り組むことで、ある民間メーカーでは得られない経験を積み、将来のボーダレスグローバリゼーションに対応するスキルが身に着けられること。仕事とプライベートの量・質のバランスがよく、望ましい Quality of Life を実現できること。南仏で自分の趣味を充実させられること。

文野 尚道

以前の職歴
株式会社日立製作所

現在のポジション
Safety & Technical
Requirement Officer

所属部署
Science & Integration Department,
Configuraiton Management Section

職員としてのやりがいと生活のちょうどよいバランス

ITER で働く醍醐味を教えて下さい。

核融合という未来のエネルギーの実現に貢献できること、海外で働くという経験が得られることが主なモチベーションです。

休日はどのように過ごしていますか？

土日のどちらかは、大型スーパーに買い出しに行って、1 週間分の料理ストックを作っています。趣味としては、夏は自転車、冬はランニングか釣りを行うことが多いです。年に 2 回ほどの長期の旅行と、週末の連休を利用した小旅行に行くこともあります。

「全人類が抱える課題」の解決に挑みたい

アンビ記事

以前の職歴
日系のオイル＆ガス関連企業

現在のポジション
Mechanical Engineer

所属部署
ITER Construction Project,
Plant System Program,
Tritium Plant Project

薗 利希

ITER での現在の仕事内容について教えてください。

機械エンジニアとして機器・配管の設計業務を行っています。特に安全面からの関心・要求が高いシステムで、火災や地震などのアクシデントが起こっても放射性物質が周囲環境に放出されないよう、信頼できる設計を行うことがミッションです。
時に上司が発する「私たちは、未だかつて人類がやったことがないことをやっている」という言葉。特にプロジェクトのなかで困難にぶつかった時、議論が進まない時にそう話すのですが、まさに「社会的に価値がある新しいチャレンジをしている」と日々実感しています。

他にも こんな
ITER 職員の声

ワーキングマザーでも働きやすい環境でしっかり自分の能力を発揮できる

ITER 機構では、有給休暇が取りやすく、子供と過ごす時間を多く取る事ができます。また、フランスの充実した託児制度により、子育てと仕事を両立しやすい環境です。

超大型国際プロジェクトだから、自身のスキルアップにつながる

数多くの国が協力する国際プロジェクトの中では、考え方や同僚とのコミュニケーションなど柔軟な対応を求められます。自分自身のスキルアップにつながる良いチャンスです！

職員募集・インターンに関するお問い合わせ

ITERの最新情報はこちらから

Facebook　X　Instagram　YouTube

量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
ITER日本国内機関窓口

E-mail：jada-recruiting@qst.go.jp
TEL：029-277-2980

Web　Linkedin

SNS では、
職員公募、ITER 組立進捗、
日本の調達機器など
最新の情報を
お届けします！

ITER建設サイト 2024年9月撮影(ITER機構提供)

ITER（イーター）機構で働こう

2021年6月 初版発行
2025年3月 改定

発行元

国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所

ITER 日本国内機関
www.fusion.qst.go.jp/ITER/

〒311-0193
茨城県那珂市向山801番地1
TEL(代表):029-270-7213
www.qst.go.jp/site/quantenergy/